

高速インメモリーデータ管理ソフトウェア

FUJITSU Software Primesoft Server V1

“マイクロ秒レベルのデータアクセス”、“秒レベルの障害発生時のサーバー切替えによる業務サービス継続”、“システムの柔軟な拡張”を同時に実現

金融取引、クレジット、電子マネー決済、流通、モビリティなど、さまざまな業界で、システム利用人口やトランザクション処理数の飛躍的な増大が起きています。情報量増大の一途をたどるこれからの情報化社会では、ミッションクリティカルなシステムにおいても、高い信頼性とハイレベルな「高速レスポンスと高スループット」の両立が求められています。

「FUJITSU Software Primesoft Server」は、マイクロ（百万分の一）秒レベルのデータアクセスと、障害発生時の秒レベルのサーバー切替えによる業務サービス継続性を両立し、業務のトランザクション処理を高速に実行できるソフトウェアです。Primesoft Serverは、ミッションクリティカルなシステムを構築し、お客様のビジネスを支えます。



マイクロ秒レベルの安定した高速データアクセス

すべてのデータをメモリー上で管理することにより、アプリケーションのデータアクセスを高速化します。



基幹システムに適用できる高水準のデータ保証

別サーバーへのデータ複製（ミラーリング）

サーバーダウンによるメモリーデータ損失のリスクに備えて、別サーバーへデータを複製（ミラーリング）します。

秒レベルのサーバー切替え（フェイルオーバー）

万が一のサーバーダウン時にも、秒レベルでサーバーが切り替わるので、業務を止めることはありません。

復旧後、再度追加されたサーバーのメモリーデータの整合性も保証します。

データベース同等のトランザクション制御によるデータの一貫性保証

データ操作で異常が発生した場合はPrimesoft Serverがトランザクションを自動でロールバックし、データの整合性を保証します。



アプリケーションの修正なしで柔軟にシステムを拡張

データ格納場所の仮想化により、アプリケーションはデータの所在を意識することなく、論理的な一つの領域として操作できます。

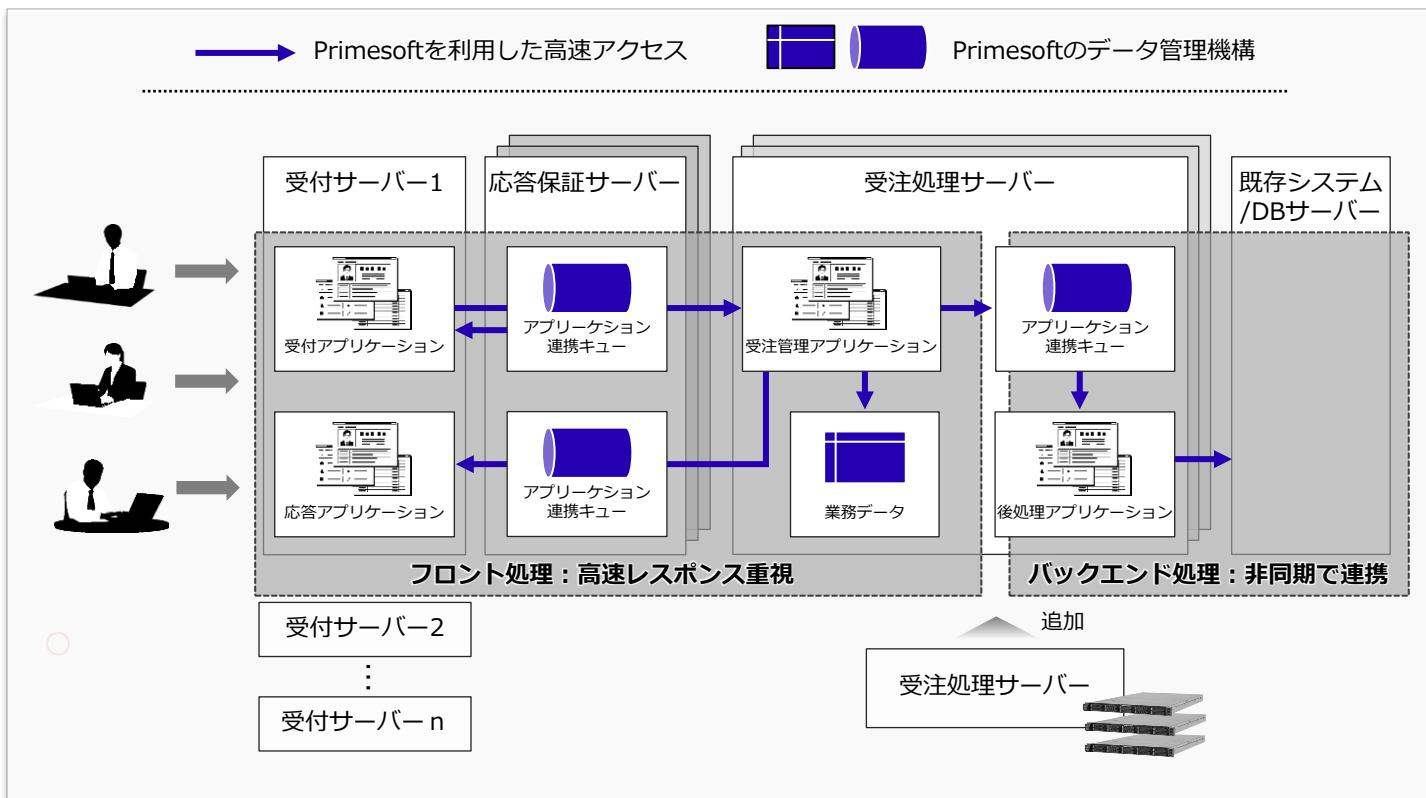
また、サーバー追加により、複数台分のCPUやメモリー資源を活用することができるので、リニアなシステム拡張が可能です。

導入事例：フロント処理の高信頼性を保った高速化

導入のポイント	効果
---------	----

- リクエスト集中時にも滞留のない受付処理
- 低レスポンス、高スループットの両立
- 確実なデータ保証
- 必要に応じた能力拡張

- 全てのアクセスがメモリー上で行われることによる安定した高速性を実現
- トランザクション制御やミラーリングによる高信頼性の担保
- スケールアウト拡張による柔軟なシステム増強



価格

品名	標準価格(税別)
Primesoft Server Enterprise Edition プロセッサライセンス V1	7,150,000円

動作環境

製品名	サーバー動作OS	動作機種
Primesoft Server Enterprise Edition V1	Red Hat Enterprise Linux 8 (for Intel64) Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64)	PRIMEQUEST 3000/2000 シリーズ PRIMERGY RXシリーズ

必須ソフトウェア

PRIMECLUSTER Enterprise Edition

- *Red Hatは米国その他の国でRed Hat, Inc.の登録商標若しくは商標です。LinuxはLinus Torvaldsの商標です。
- *記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- *本資料に記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示 (TM・®) を付記していません。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン

0120-933-200

受付時間：9時～12時および13時～17時30分（土曜日・日曜日・祝日・当社指定の休業日を除く）

富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<http://www.fujitsu.com/jp/software/primesoft/>